



平成 28 年 5 月 13 日

各 位

会社名 日本精鉱株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 木嶋 正憲  
 (コード番号 5729 東証第 2 部)  
 問合せ先 取締役企画管理部長 渡邊 理史  
 (TEL 03-3235-0021)

### 業績予想と実績との差異に関するお知らせ

平成 27 年 11 月 6 日に公表しました平成 28 年 3 月期の通期業績予想と本日公表の決算において差異が生じたのでお知らせいたします。

#### 記

#### ●業績予想との差異について

平成 28 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 12,700	百万円 660	百万円 640	百万円 400	円 銭 32.75
実績 (B)	11,797	532	505	312	25.63
増減額 (B) - (A)	△903	△128	△135	△88	—
増減率 (%)	△7.1	△19.3	△21.0	△21.8	—
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 3 月期)	13,167	969	973	603	49.38

平成 28 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 6,500	百万円 100	百万円 160	百万円 100	円 銭 8.19
実績 (B)	6,089	△39	12	5	0.45
増減額 (B) - (A)	△411	△139	△148	△95	—
増減率 (%)	△6.3	—	△92.5	△94.5	—
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 3 月期)	7,209	322	433	295	24.21

#### 差異が生じた理由

当社グループを取り巻く事業環境は他社製品との競合が激しくなっており、アンチモン事業においては、低調な国内需要と中国製品の安値販売攻勢などにより、販売数量が落ち込み、利益面では、原料地金価格の急激且つ大幅な下落による販売価格の落ち込みと生産量減少に伴う製品単位当たりの固定費負担増などにより、収益性が悪化しました。

金属粉末事業は、スマートフォン関連需要が上半期は堅調に推移しましたが、下半期にはその需要に陰りが見られるようになってきました。一方、軟磁性材向け等で販売数量を伸ばしましたが、売上面では原料銅価格下落の影響等で、前回予想値を下回りました。

以 上